

大型図書紹介記事

選定年度	所属学部	氏 名	大型図書タイトル	紹介記事
2024	社会学部	村澤 真保呂	Le Monde illustré Tome 1-25(1857-1869)	<p>この資料(ル・モンド・イリュストレ)は、フランスで1857年の創刊から第二次大戦勃発までの1940年、および第二次対戦終了後の1945年から1956年までの二期にわたって刊行された、挿絵入り週刊新聞です。今回のコレクションでは、19世紀の創刊時期の資料が含まれています。執筆者にはアレクサンドル・デュマ、オノレ・ド・バルザック、ジョルジュ・サンド、シャルル・ボードレーンなど近代フランス文学を代表する文学者やジャーナリスト、政治活動家など蒼々たる人物が名前を連ねており、19世紀の西欧文学や思想、政治史の研究者にとって、きわめて貴重な資料です。また挿絵画家にはギュスターヴ・ドレやオノレ・ドーミエ、デュドネ・ランスロなど、近代ヨーロッパ美術史に重要な位置を占める画家たちが数多く参加しており、文化史・芸術史の資料としても非常に重要な資料です。この新聞の最盛期である19世紀後半は、フランスが政治・社会・文化・芸術のさまざまな領域で他国にとってモデルとされ、世界的に影響を与えた時期です。その当時のフランスで起こった時事問題を挿絵によって伝えるこの新聞は、ロマン主義文学や印象派など19世紀フランス文化・芸術を扱う研究者にとってのみならず、歴史的にその影響下で形成された現代の文化・芸術を理解するためにも重要な資料になっています。</p>